

坂井輪中学校改築基本・実施設計業務委託に係る

公募型プロポーザル選定結果について

この度、坂井輪中学校改築基本・実施設計業務委託に係る受注候補者選定にあたり、坂井輪中学校改築基本・実施設計業務委託受注候補者選定委員会（以下「選定委員会」という。）を設置し、公募型プロポーザル方式による審査を行いました。

その結果、下記のとおり最優秀者及び優秀者を選定しましたので公表します。

記

■選定結果

最優秀者	株式会社 堤建築設計事務所	総合評価得点 582点
優 秀 者	株式会社 コンフォルト	総合評価得点 496点

■選定委員会の開催日時

第1次審査	令和7年7月 7日	午後2時～午後4時30分
第2次審査	令和7年7月15日	午前10時～午後3時30分

■参加表明者（50音順）

株式会社 SD建築研究所
株式会社 クレイズプラン
株式会社 コンフォルト
株式会社 堤建築設計事務所
新潟市建築設計協同組合
株式会社 基設計（辞退）

■選定委員名簿（順不同・敬称略）

委員長	黒野 弘靖	（新潟大学工学部准教授）
委 員	梶原 宜教	（坂井輪中学校区まちづくり協議会会長）
委 員	郷 扶二子	（坂井輪中学校区青少年育成協議会会長）
委 員	諸橋 真樹	（新潟市建築部長）
委 員	丸山 明生	（新潟市教育委員会次長）
委 員	山本 正雄	（新潟市教育委員会次長）

■選考の経緯・審査内容

坂井輪中学校改築基本・実施設計業務委託受注候補者の選定にあたり、公募型プロポーザル方式により技術提案を募集したところ、5者から応募がありました。

6人からなる選定委員会において、各提案内容について、評価基準に則り公正に評価を行い、事務所の能力、担当チームの能力、業務実施方針及び手法、課題に対する提案、取組意欲を総合的に審査した結果、評価点数が最も高い株式会社堤建築設計事務所を最優秀者、次に高い株式会社コンフォルトを優秀者として選定しました。

最優秀者による提案は、以下の点が高く評価されました。

- ・業務実施方針及び手法について、地域コミュニティとのつながりの強い坂井輪地区の特性を的確にとらえ、コミュニティデザインの手法を取り入れた提案であったこと
- ・課題1について、坂井輪中学校の敷地特性をふまえた配置計画や多様な学校活動に対応できる柔軟な学習空間の提案であったこと
- ・課題2について、地域と生徒が日常的に交流できる空間を中心に、明確な管理区分と動線分離を可能とする提案であったこと
- ・課題3について、学校活動を基本としながら、避難所開設時には有効かつ現実的に施設機能を確保し、物資搬入動線などの確に避難所を運営できる提案であったこと

最後に、この度の全ての提案は、内容、表現ともに工夫が凝らされ、坂井輪中学校の将来を考えていただいたものでした。ご応募いただきました皆様に御礼申し上げます。

ありがとうございました。

令和7年7月17日

坂井輪中学校改築基本・実施設計業務委託受注候補者選定委員会
委員長 黒野 弘靖